

古都奈良の春



今年で1255回目を迎えた東大寺二月堂の修二会の行事、開行以来一度も欠かされたことがなく、練行衆11名のお坊さんが12月に発表され参籠し戒壇院で修練、本番は二月堂で3/1から3/14の期間行われ、特に3/12は俗に言うお水取りの日である。この行事が過ぎると本格的な春となると云われている。



灰起りの七言絶句で
上平声「十一真」の韻の呻・
人・伸を用いた。

嗣朗作

東大寺二月堂修二会
堂上松明大願呻
達陀妙法躁然人
千年伝統火炎舞
夜毎歡声瑞氣伸